

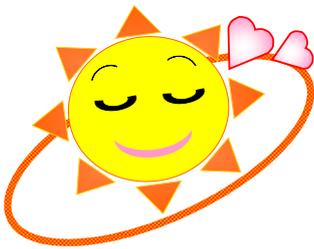


第4次多摩市地域福祉活動計画

平成29年度  
(2017年度)



平成34年度  
(2022年度)



社会福祉法人 多摩市社会福祉協議会



タマボラ君

## ◆多摩市が置かれている現状は…

全国的に少子高齢化が進むなか、多摩市も同様の傾向にあり、平成 37 年（2025 年）には「5 人に 1 人が 75 歳以上」になることが見込まれます。

### ◆高齢者の推移・推計



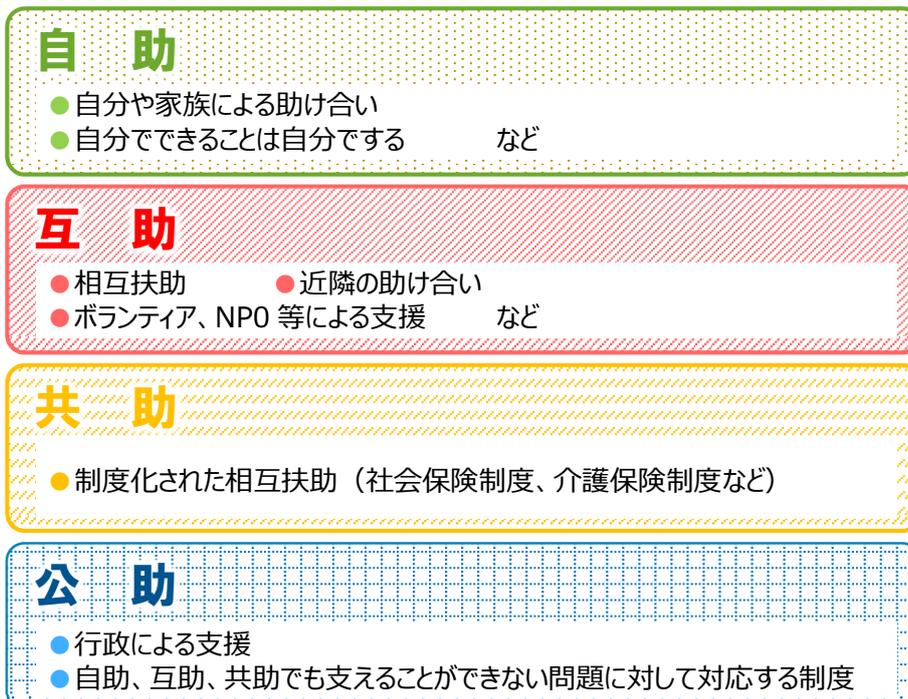
各年度1月1日

※平成 25・26・27 年度は住民基本台帳人口、平成 28 年度以降は多摩市将来人口推計(平成 28 年度)

## ◆地域福祉とは？

誰もが、尊厳をもってその人らしい生活を送れるよう、「暮らしやすい地域づくり」を進めることです。地域福祉の推進にあたっては、市民、福祉関係団体、行政、多摩社協などが、互いに協力し合う必要があります。

### ◆地域での支えあいを築いていくための役割

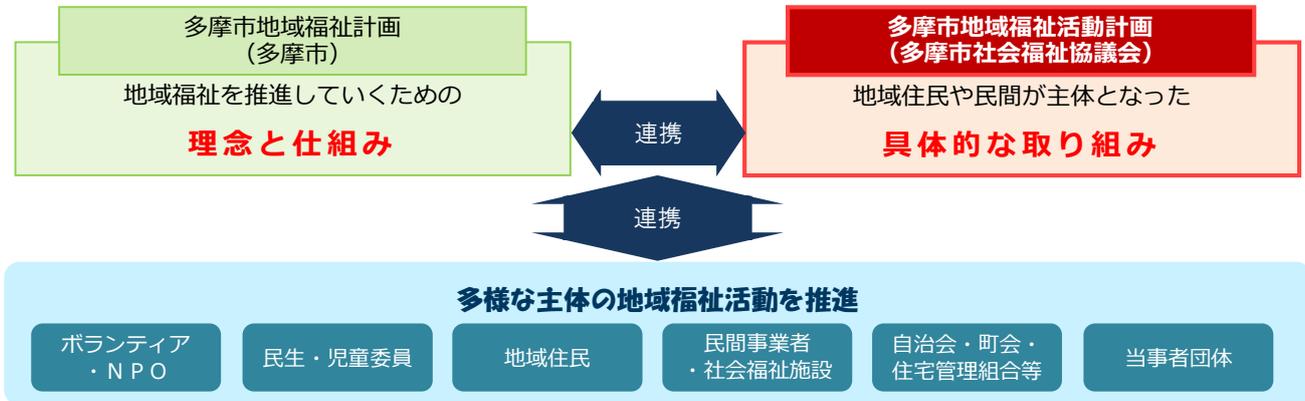


市民・関係機関・社協・行政等の相互協力

## ◆ 地域福祉活動計画とは？

多摩社協が目指す「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、その具体的な地域福祉活動内容を、市民の皆さんとともに考え、展開していく計画です。

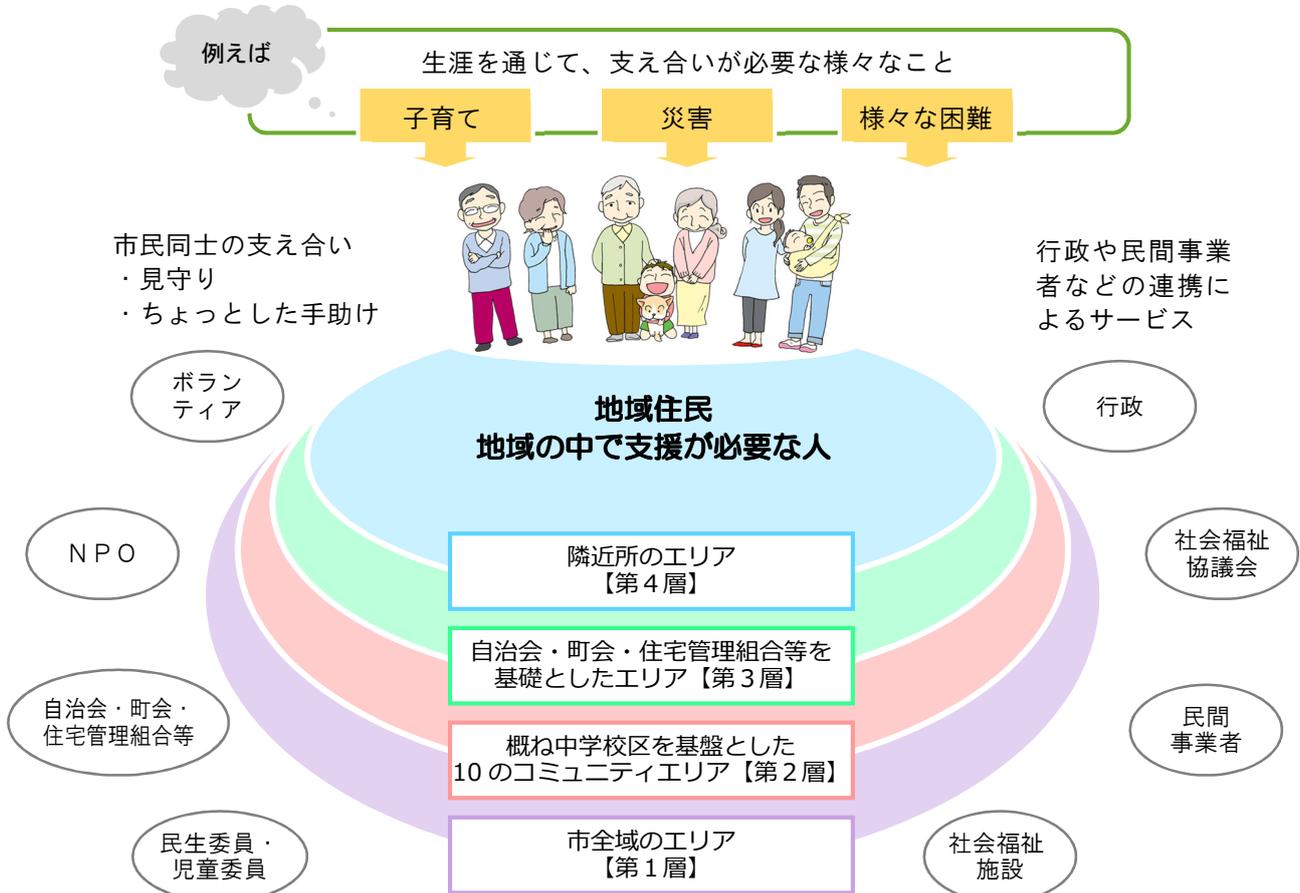
### ◆ 地域福祉活動計画の位置付け



## ◆ 多摩市で地域福祉を進める上で重要な“4つの層”の考え方

地域福祉を進めていくうえでは、特に地域での支え合いによる「互助」を進めることが重要となります。また、課題を把握し、解決に向けて取り組んでいくことが求められています。

そのため、地域を4つの層として重層的に捉えて課題の把握と取り組みを行っていきます。



## ◆この計画で目指すものと具体的な取り組み

多摩社協は、「地域の“力”（ちから）」が、それぞれの地域で自発的に育っていくように、市民と協力・協働しながら支援します。

# 誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり

## 3つの基本目標

### 基本目標 1 みんなが“つながり”“助けあえる”仕組みを広げます！

10のコミュニティエリアごとに設置された地域福祉推進委員会をはじめとし、市民、ボランティア・NPO団体、関係団体、社会福祉協議会、行政等が連携し、地域を支える体制づくりに取り組むとともに、子どもからお年寄りまであらゆる世代の方々が地域福祉活動に参加できる仕組みづくりを進めます。また、各地域において見守りや交流活動など住民参加によるボランティア活動を促進します。

#### 施策1-1 地域住民主体の小地域福祉活動の促進（地域福祉推進委員会活動）

#### 施策1-2 生活支援サービスの推進

#### ◆主な取り組み

- ◆地域福祉コーディネーターの配置 **重点**
- ◆地域福祉推進委員会の運営支援 **重点**
- ◆各エリアの住民ニーズの把握 **新規**
- ◆各エリア別活動計画の策定 **新規**
- ◆コミュニティエリアよりもさらに小エリアでの地域福祉活動の展開支援 **新規**
- ◆活動拠点の整備（＊地域福祉コーディネーターの拠点） **新規**
- ◆生活支援コーディネーターの配置 **新規**



市民の声

- 高齢化が進んでいく中、身近なところで相談できる場があるといいですね。
- 自治会・住宅管理組合等の小さいエリアでの住民同士のつながりが強まることで、見守りや住民同士助け合いの仕組みができると思います。
- まずは、隣近所のつながりが重要で、若い世代にも受け入れられるような「向こう三軒両隣」の関係を築いていくことも重要だと思います。

#### ○地域福祉推進委員会

専門機関等も含め、住民が主体となって、世代を越えて地域課題の解決に向けた取り組みを行っています。



#### ○ふれあい・いきいきサロン

誰もが気軽に立ち寄れる仲間づくりと出会いの場です。地域の“見守り”や“引きこもり防止”にもつながっています。



## 基本目標 2 みんなで“学びあい”“地域を支える心”を育みます！

市民の福祉意識の醸成にむけて、啓発や学習機会の確保に取り組むとともに、地域福祉の主役となる「地域福祉の担い手」を増やすため、福祉教育や人材育成を推進します。

### 施策2-1 福祉を身近に感じる機会の提供

### 施策2-2 ボランティア、地域活動者の発掘・育成

### 施策2-3 企業、学校、社会福祉法人等による地域貢献活動の促進

#### ◆主な取り組み

◆ボランティア、地域活動への住民参加の促進及び福祉人材の育成

重点

◆多様な主体の参画の促進と連携・協力体制の構築

重点

◆生活困窮者支援の推進

新規

重点



市民の声

○ボランティアポイント制度等について、PRすることが重要である。  
○社会福祉法人の地域貢献を推進するだけでなく、企業や大学の人材ももっと活用した方がよいと思います。

### ○障がい者と共にひとときの和

身体障がい・聴覚障がい・視覚障がい理解の講話と車いす・手話・点字のほか、日常生活用具などの体験学習を実施しています。



### ○市民・団体のボランティア、地域活動への参加を支援しています。



地域の中で必要な福祉サービス等を誰もが安心して利用できるよう、相談活動や情報提供の充実を図ります。また、地域住民のニーズの把握を行い、福祉サービスの提供体制づくりを推進します。

### 施策3-1 権利擁護の推進

### 施策3-2 多様な相談機会の提供

### 施策3-3 災害時支援体制の強化

### 施策3-4 情報発信の強化

### 施策3-5 多様なサービスの提供



#### ◆主な取り組み

◆市民後見人の養成

新規

重点

◆相談窓口の拡充

重点



市民の声

- 相談はエリアごとの窓口と、総合相談窓口の両方必要があると思います。
- 認知症高齢者や、独居の高齢者、障がい者に対する課題をより強く感じます。
- 困難を抱えている人がSOSを出しやすい仕組みを構築したいです。
- 防災・災害対策や災害時要配慮者に関する課題があると感じています。

#### ○権利擁護センター

権利擁護センターでは、高齢者や障がい者の方の権利擁護を目的として、福祉サービス利用支援や、金銭管理のお手伝い、大切な書類等を預かるサービスを行っています。また、成年後見制度についてのご相談や、手続きのアドバイスを行うとともに、成年後見人等として活動されている方には、情報交換の場を提供する支援も行っています。

#### ○災害ボランティアの取り組み

多摩ボランティア・市民活動支援センターでは、大規模な災害発生時に災害ボランティアセンターを開設し、被災者の支援ニーズの把握や支援活動を希望する個人や団体の受け入れ調整やマッチングが行えるよう、普段からの準備や訓練をしています。また、災害ボランティアセンターを運営するスタッフボランティアも募集しています。



# ◆ 多摩杜協が目指すもの

地域の皆さんと  
様々な仕組みづくり

地域の皆さんの  
主体性を大切に！！

地域と共にあるのが  
杜協！！

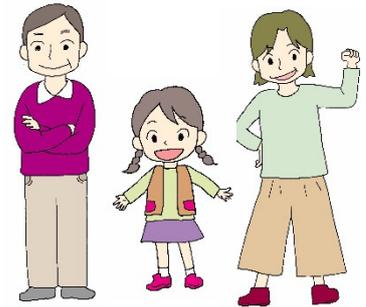
誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり



障がいをお持ちの方



高齢・認知症の方



子どもや子育て中の方

具体的なイメージ ～多摩杜協職員が地域福祉コーディネーターとなって～

様々な課題を抱え支援が必要な方

- |      |      |     |
|------|------|-----|
| 高齢   | 单身   | 子育て |
| 認知症  | 障がい  |     |
| 生活困窮 | 精神疾患 |     |



誰もが安心して暮らせるまちへ  
(お互いに助けあえるまち)

地域の様々な活動

- まちあるき
- 世代間交流
- 情報発信
- 見守り
- ラジオ体操
- 居場所づくり(サロン)
- 活動者の育成
- 学習会
- 防災

様々な人を受け入れる地域づくり

～自治会・町会・地域福祉推進委員会等～

地域の状況

- 地域とのつながりが無い(孤立化)
- 自治会加入率・組織率の低下
- 高齢化率 26%(平成 29 年 1 月)

課題

自助力(助けを求める力)と互助力を高める

距離が遠い

お互いの距離を縮める

# ◆ 社会福祉協議会の各セクションの業務と連絡先

## 総合福祉センター 7階

### ○多摩市社会福祉協議会事務局 ☎ 042-373-5611 FAX 042-373-5612

- ▶ 会員募集
- ▶ 寄付金受付
- ▶ 後援名義
- ▶ 車いすの貸出
- ▶ 福祉大会
- ▶ 福祉フェスタ
- ▶ チャリティゴルフ大会
- ▶ 共同募金（赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金）
- ▶ ふくしだより
- ▶ 生活福祉資金貸付
- ▶ 小口資金の貸付
- ▶ 福祉援護費 等

### ○権利擁護センター ☎ 042-373-5677 FAX 042-373-5612

- ▶ 福祉サービス利用支援事業
- ▶ 成年後見制度の相談や利用支援
- ▶ ふくし法律相談
- ▶ 相談、出張事業説明

## 総合福祉センター 3階

### ○老人福祉センター ☎ 042-356-0307 FAX 042-356-1155

- ▶ お風呂や健康器具などの利用
- ▶ 書道やパソコン、体操教室など
- ▶ 自主グループによる同好会の活動
- ▶ 多摩市老人クラブ連合会への助成 等

### ○地域活動支援センター「あんど」（障がい者福祉センター）

☎ 042-356-0307 FAX 042-356-1155

- ▶ 障がい者相談支援事業
- ▶ 趣味、教養講座
- ▶ 在宅障がい者デイサービス
- ▶ 入浴サービス
- ▶ 水浴訓練事業
- ▶ 福祉機器展示
- ▶ 福祉団体への助成
- ▶ 障がい者理解・福祉の普及
- ▶ 高次脳機能障害者支援促進事業

### ○意思疎通支援事業（手話、要約筆記者派遣） ☎ 042-373-5793 FAX 042-373-5792

### ○同行援護事業（視覚障がい者ガイドヘルパー派遣） ☎ 042-373-5791

## ウィータ・コミュニエ 7階

### ○多摩ボランティア・市民活動支援センター

#### ◆まちづくり推進担当 ☎ 042-373-5616 FAX 042-373-6629

- ▶ 地域福祉推進委員会
- ▶ 自治会、町会、住宅管理組合等への助成
- ▶ 福祉なんでも相談
- ▶ ふれあい・いきいきサロン、ラウンジ
- ▶ たすけあい有償活動
- ▶ 訪問型サービス
- ▶ 諏訪支部社協

#### ◆ボランティア担当 ☎ 042-373-6611 FAX 042-373-6629

- ▶ ボランティア・市民活動のコーディネート
- ▶ 入門・実践講座や研修会の企画・開催
- ▶ ボランティア・市民活動団体への助成
- ▶ ボランティア保険や行事保険の加入窓口
- ▶ 介護予防ボランティアポイント
- ▶ 災害時に備えた取り組み

発行・編集：社会福祉法人 多摩市社会福祉協議会

〒206-0032 多摩市南野 3-15-1 多摩市総合福祉センター内

電話：042-373-5611（代表） FAX：042-373-5612